

		数値目標			目標達成のための取組		KPI				
基本目標		項目	目標値	実績値	適用	事業名	項目名	計画値	実績値	適用	詳細
1	魅力にあふれ、やりがいを感じて働くことができるまち	雇用創出数	65人	22人	R2-6の5年間合計	1 ◎ 中子町有地等の利活用の推進	企業誘致件数	2件	13件	R2-6の5年間合計	・町有地活用：上中子町有地 割野きのご組合 1 件（R4工場完成）（雇用：14名湯沢工場のみ） ・IT企業進出：サライトオフィススタートアップ 支援補助金利用件数 8 件（R3:5 R4:2 R5:1） ・県の制度を活用した誘致 4 件（R5:4件※R3進出の 1 件は、町の補助も利用しており上記の 8 件に含まれているためここではカウントしない） ・起業サポート補助金（旧起業支援補助金）+地域おこし協力隊起業補助金件数R4：2件（雇用：きら星 4 名 ココイロ： 4 名 フジクロスサービス：0名）
						2 ◎ IT企業の進出推進					
						3 起業支援	起業件数	25件	9件		
2	雇用が安定し、活力ある産業が持続するまち	町内における全 体就業者数	現状維持	5,464人	H28：5,995人	1 ◎ 外国人労働者支援拠点の設置支援	支援拠点を通じた外国人就業者数	25人	-	R2-6の5年間合計	・外国人支援拠点未設置
						2 ◎ 資格取得の支援	支援事業を利用して資格取得した人数	25人	29人	R2-6の5年間合計	（観光商工係）
						3 ◎ 働き方改革の推進	ハビニューパートナー企業登録数	9企業	3企業	R元年度 4 企業	（観光商工係）
						4 事業承継	事業承継件数	5件	-	R2-6の5年間合計	（観光商工係）把握できず
						5 インターンシップ 受入れ促進	インターンシップ 参加者数	100人	19人	R2-6の5年間合計	（観光商工係）
						6 合同企業説明会の開催	合同企業説明会参加者の町内企業への就職数	5人	-	R2-6の5年間合計	（観光商工係）把握できず
3	若者が生活の場として選択するまち（重点目標）	20-30歳代の社会増減数（転入- 転出）	+ 2 人	-8.75	R2-6の5年間平均 (H28-30平均-25人)	1 ◎ 移住支援体制の強化	支援体制を通じた新規移住者数（20-30歳代）	50人	76人	R2-6の5年間合計	・ワンストップ移住定住促進業務経由の移住者数（20-30代）
						2 ◎ Uターンを促進する制度の検討	支援事業を通じた新規移住者数	5人	3人	R2-6の5年間合計	（教育課）・Uターン者の奨学金制度利用者数 R5開始 実人数でカウント＝（補助金利用初年度の数）
						3 ◎ 住宅・土地取得の支援	支援事業を通じた新規移住者数	15人	8人	R2-6の5年間合計	・住宅取得補助金を利用した移住者数＝（補助金利用初年度の数）
						4 ◎ 新幹線通勤の支援	支援事業を通じた新規移住者数	15人	10人	R2-6の5年間合計	・新幹線通勤補助金を利用した移住者数＝（補助金利用初年度の数）
						5 空き家の利活用	空き家の利活用による新規移住者世帯数	5世帯	5世帯	R2-6の5年間合計	・空き家バンクを利用して成約した方で移住が確認できた世帯数
						6 U・ターン促進住宅支援モデル事業	支援事業を通じた新規移住者数	25人	54人	R2-6の5年間合計	・家賃補助金を利用した移住者数＝（補助金利用初年度の数）
4	子どもがすくすく育つまち	合計特殊出生率	1.61	1.23	R2-R4の R4-6の3年平均 (H27-29平均1.46)	1 ◎ 湯沢町を誇りに思い、たくましく生きる子どもを育てます	町政・町の財政に関心があると答えた人の割合	50%		R元年度22.5% (16-18歳)	・アンケート
						2 婚活支援	婚姻件数	40件	29件	R3-R5R4-6の 3 年平均 (H28-30平均36.3件)	
						3 出産支援	生まれた子どもにおける第 1 子と第 2 子の比率	10：8	10:7.5	R元-5生第 1 子とR2-6 生第2子の比率	・新潟県福祉保健年報（1-6 出生数、性・出生順位・保健所・市町村別）の数値から算出 R6.5月時点では、H29-R3第 1 子：H30-R4第 2 子の比率となる
						4 子育て支援					
		年間出生数	48人	34.6人	R元-R5の R2-6の 5 年平均 (H25-29平均44人)	5 事業所内託児施設設置の支援	設置支援数	1件	0件	R2-6の5年間合計	
						6 英語学習の充実	日常会話程度の英語を話すことができる人の割合	30%			・アンケート追加 年代16-18 日常会話程度の英語を話すことができるか確認
5	多くの人が訪れ、交流する活気あるれるまち	年間観光客数	454万人	345万人	H30:431万人	1 ◎ 観光推進体制の強化	設立数	1組織	1組織	R2-6の5年間合計	・湯沢町観光まちづくり機構設立
						2 ◎ 外国人観光客の誘致支援	外国人観光客の延べ宿泊数	38万人泊	9万人泊	H30：20万人泊	（観光商工係）R6.5月時点 R4年度実績：93,243人
						3 ◎ MICE誘致	支援事業を通じた観光客の宿泊数	6,800人泊	-	H30：4,335人泊	（観光商工係）コロナの影響で制度終了
		延べ宿泊者数	193万人泊	129万人泊	H30:177万人泊	4 外国人観光客受入れ体制の整備支援	外国人観光客の延べ宿泊数	38万人泊	9万人泊	H30：20万人泊	（観光商工係）R6.5月時点 R4年度実績：93,243人
						5 広域観光連携支援	雪国観光圏域内の延べ宿泊者数	383万人	303万人	H30：339万人	（観光商工係）R6.5月時点 R4年度実績：3,036,801人
						6 自然・歴史・文化を活かした観光地づくり	目的別観光客数のうち、温泉、レジャー・キャンプ・名所旧跡・文化施設の計	165万人	144万人	H30：158万人	（観光商工係）R6.5月時点 R5年度実績：1,439,200人
6	安全・安心で快適に暮らせるまち	湯沢町について、住みよい町だと思っている人の割合	65%	R元年：52.9%	1 ◎ 災害に強い地域づくり	自主防災組織の設立数	50組織	44組織	H30：41組織		
					2 ◎ 定住自立圏による取組の推進	連携事業件数	5件	15件	R元年：15件±1件		
					3 若い世代のまちづくりへの参加促進	町政・町の財政に関心があると答えた人の割合	65%		R元年度54.5% (19-39歳)	・アンケート	

※◎は重点的に取り組む事業